

ピエゾシャフトクランパー

MPA-V1



ピエゾシャフトクランパーは電圧印可によりスライド軸や回転軸をクランプします。無通電ではクランプ保持されます。頻繁にクランプ・アンクランプする箇所、手の届きにくい個所でのシャフト固定に適します。

特徴

ピエゾによる高速応答性
小形
無通電時にクランプ

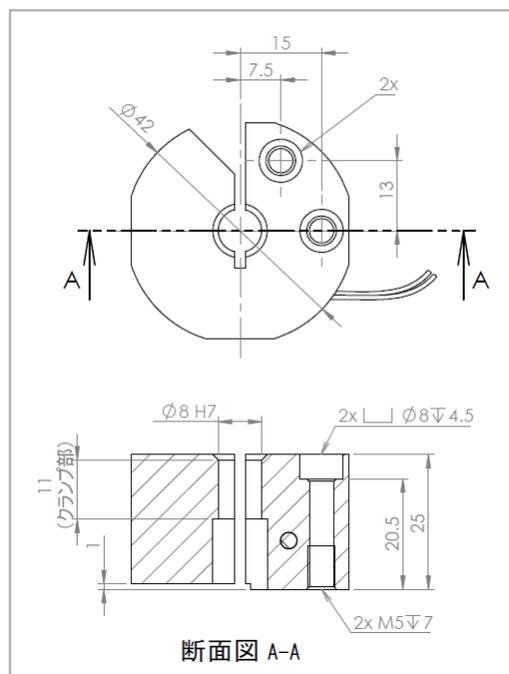
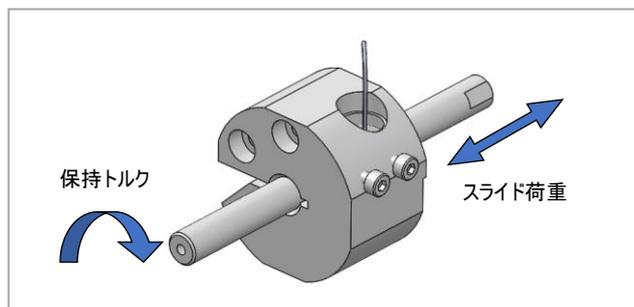
アプリケーション例

位置決めスライド軸のクランプ固定
回転軸のクランプ固定

型式	Models	MPA-V1	単位 Units	注
駆動電圧	Operating voltage	0...150	V	
静電容量値	Capacitance	1.8	μF	$\pm 20\%$
保持トルク	Clamping torque force	0.2	$\text{N} \cdot \text{m}$	
保持スライド荷重	Clamping slide force	80	N	
応答速度	Response speed	3 ~	ms	ご相談ください
使用温度	Operating temp.			ご相談ください
本体質量	Weight	210	g	
主要材質	Body material	Stainless steel		
コネクタ	Connection	BNC		
ケーブル長	Cable length	1.4	m	
適用シャフト	Shaft Dia.	$\phi 8\text{g6}$		
付属品	Accessories	シャフト $\phi 8\text{g6}$ 、L=100 (1本) 六角穴付きボルト M4-25 (4本) E 形止め輪 (2個)		シャフト詳細 SUS304 材、スバナ溝付き、両端 M3 めねじ

注意事項

- ・クランプ・アンクランプ操作はシャフトが停止した状態で行ってください。作動中のシャフトのブレーキとしてはご使用になれません。
- ・緊急ブレーキとして使用できますが、そのぶん寿命を低下させます。緊急ブレーキとしての利用では、停止距離などを充分検討ください。
- ・クランプ状態のシャフトを無理に動かさないでください。
- ・シャフトが無い状態での頻繁な操作はおやめください。
- ・手動でのクランプ解除はできません。
- ・シャフトの差込み深さが浅いと動作不良や故障の原因となります。クランプ時は必ず寸法図を参照し、十分な差込み深さを確保してください。
- ・シャフトが全貫通した状態での使用を推奨します。



※本製品は東京大学 石川グループ研究室 黄特任講師のご協力のもと、開発しました。

